

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 1 月 12 日作成)

小委員会名	応答スペクトルによる耐震設計法改定小委員会		主 査 名：楠 浩一 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)		委員長名：五十田 博 (主 査 名：楠 浩一)
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「鉄筋コンクリート造建物の等価線形化法に基づく耐震性能評価型設計指針」の刊行、および、改定に向けた原案作成する。</p> <p>1 年度：保有水平耐力規準と連動し、本指針（案）の原稿からモデル化部分の分離の可能性を検討する。また、指針内の改定部分を確定する。</p> <p>2 年度：改定部分の改定原稿を作成する。</p> <p>3 年度：「応答スペクトルと等価線形化法を利用した耐震性能評価指針・同解説」を作成し、運営委員会査読を行う。</p> <p>4 年度：構造委員会査読を終了して刊行を行うとともに、今後の検討事項を整理する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	主査：楠浩一（東京大学） 幹事：向井智久（国土技術政策総合研究所） 委員：稲井栄一（山口大学）、加藤大介（新潟大学）、北山和宏（首都大学東京）、楠原文雄（名古屋工業大学）、倉本洋（富士 P S）、坂下雅信（建築研究所）、真田靖士（大阪大学）、塩原等（東京大学）、勅使川原正臣（中部大学）、深井悟（日建設計）、毎田悠承（東京大学）、前田匡樹（東北大学）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2023 年度予算	700,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	0 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『鉄筋コンクリート造建物の等価線形化法に基づく耐震性能評価型設計指針（案）・同解説』
講習会	1. 「鉄筋コンクリート造建物の等価線形化法に基づく耐震性能評価型設計指針」改定講習会 参加者数 121 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 実施済み
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 主としてメール審議を実施し指針原稿を作成し、それをういた講習会を実施した。当初の想定より早く実施できた
委員会活動の問題点・課題	特になし